

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和5年9月6日(2023.9.6)

【公開番号】特開2022-45284(P2022-45284A)
【公開日】令和4年3月18日(2022.3.18)
【年通号数】公開公報(特許)2022-049
【出願番号】特願2020-150895(P2020-150895)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月28日(2023.8.28)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項1】

複数のリールと、
前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、
内部抽選を行う内部抽選手段と、
複数の遊技状態の間で遊技状態を移行させる制御を行う遊技状態移行制御手段と、
通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助
遊技制御手段と、を備え、

30

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、
前記複数種類の当選態様には、特定当選態様が含まれ、
前記特定当選態様には、第1小役と、第2小役と、の重複当選が対応付けられ、
前記第2小役の配当は、前記第1小役の配当よりも高く、
前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第1操作態様で操作された
場合に、前記第1小役が入賞可能であり、
前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第2操作態様で操作され
た場合に、前記第2小役が入賞可能であり、
前記補助遊技制御手段は、前記有利区間における前記補助遊技に係る状態として、第1状
態と、第2状態と、を制御し、

40

前記第2状態は、前記有利区間が終了するまで継続し、
前記補助遊技制御手段は、前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタン
が前記第1操作態様で操作された場合に、所定の特典を付与可能であり、
前記補助遊技制御手段は、前記第1状態に移行することが決定された状態で、かつ前記
特定当選態様に当選した場合に、前記第1操作態様を報知し、

前記補助遊技制御手段は、前記第2状態であり、かつ前記特定当選態様に当選した場合
に、前記第1操作態様を報知せず、
前記複数の遊技状態は、第1遊技状態と、第2遊技状態と、を含み、
前記第2遊技状態は、前記第1遊技状態から移行可能であり、
前記第2遊技状態における前記内部抽選で前記特定当選態様に当選した場合の方が、前記
第1遊技状態における前記内部抽選で前記特定当選態様に当選した場合よりも、前記第1
小役の入賞確率が高い、

50

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明は、複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

複数の遊技状態の間で遊技状態を移行させる制御を行う遊技状態移行制御手段と、

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様（例えば、当選エリア「打順チャンス１」～当選エリア「打順チャンス１２」）が含まれ、

前記特定当選態様には、第１小役（例えば、１枚役Ｄ）と、第２小役（例えば、特殊小役）と、の重複当選が対応付けられ、

前記第２小役の配当は、前記第１小役の配当よりも高く、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第１操作態様（例えば、特定当選態様が当選エリア「打順チャンス１」～当選エリア「打順チャンス６」である場合にはストップボタンＢ２を第１停止操作する操作態様、特定当選態様が当選エリア「打順チャンス７」～当選エリア「打順チャンス１２」である場合にはストップボタンＢ３を第１停止操作する操作態様）で操作された場合に、前記第１小役が入賞可能であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第２操作態様（例えば、ストップボタンＢ１を第１停止操作する操作態様）で操作された場合に、前記第２小役が入賞可能であり、

前記補助遊技制御手段は、前記有利区間における前記補助遊技に係る状態として、第１状態（例えば、ＣＺＡＴ状態）と、第２状態（例えば、特定ＡＴ状態）と、を制御し、

前記第２状態は、前記有利区間が終了するまで継続し、

前記補助遊技制御手段は、前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが前記第１操作態様で操作された場合に、所定の特典（例えば、特定ＡＴ抽選）を付与可能であり、

前記補助遊技制御手段は、前記第１状態に移行することが決定された状態で、かつ前記特定当選態様に当選した場合に、前記第１操作態様を報知し、

前記補助遊技制御手段は、前記第２状態であり、かつ前記特定当選態様に当選した場合に、前記第１操作態様を報知せず、

前記複数の遊技状態は、第１遊技状態（例えば、非ＲＴ状態）と、第２遊技状態（例えば、ボーナス成立状態）と、を含み、

前記第２遊技状態は、前記第１遊技状態から移行可能であり、

前記第２遊技状態における前記内部抽選で前記特定当選態様に当選した場合の方が、前記第１遊技状態における前記内部抽選で前記特定当選態様に当選した場合よりも、前記第１小役の入賞確率が高い、ことを特徴とする。

10

20

30

40